

6月7日(月)

全校集会 校長講和

「藤中生と言えば、

“自分と相手を中心において行動を決める”、そんなナイスな中学生!!」

全校生徒のみなさん、おはようございます。暦は6月となりました。4月にスタートした1学期も、早、中間点を過ぎましたよ。これまでの藤中ライフの1学期前半部を振り返ると、コロナウイルスとの闘い、いいえ、With コロナ「コロナと共存してきた」期間という方が正しい捉え方なのでしょうね。皆さんの毎日の健康管理・感染症対策、全体として、「よくやっている」と、私は評価しています。私が見る限り、無用にマスクを外している人はいません。他にも毎朝タブレットに体温を記入する姿や校長室隣の給食配膳室へやって来る給食当番さんのマスク・エプロン・三角巾の3点セットの装いも、ほぼきっちりできており、安心感を与えてくれています。自分と相手、自他共に！を大切に、自他共に幸せな藤中生、自他共に楽しい学校生活、そんな藤中ライフを、探求、探し求めていきましょう！

さて、先程より、私は「自他共に」という言葉を数多く使っていますが、私は、常々、**藤井寺中学校と言えば、さまざまな面で「自他共に」を大切にしている**学校、これは、我が藤中の素晴らしい校風だなあ！受け継がれている素晴らしい特色だなあ！と自負しています。学校にお越しになる方々にも、私は、胸を張って語っているのですよ。

では、今日は、私が感じる「自他ともに！を大切にしている藤中」、その根拠・証拠となる具体的な事実を、一つお伝えします。初めて皆さんに伝えることとなりますね。

それは、トイレです。お客様や先生方が、出入りする正面玄関を上がり、職員室に向かう途中の右側に、「多目的トイレ」があるのをご存じですか。新校舎が竣工された当時は、おそらくこのトイレは、お客様専用トイレとして使用するために、作っていただいたのだと思います。だけど、本校では、ここのトイレを、誰もが利用できるトイレとしています。トイレの扉には、「どなたもご利用いただけます。ご来客の皆様、教職員、生徒も使用いたします」と書かれています。**皆さん、このことは、何を意味していると感じますか？** 実際、学校にお越しになられたお客様が、私にこんなことをおっしゃられました。「これまで、高等学校を含め、何百校もの学校を訪問していますが、どの学校も来客用トイレと生徒用トイレを分けています。お客様に使っていただくトイレが、汚れていたり、洗面所が水浸しになっていたり、スリッパ履物が揃っていなかったり、失礼があってはいけないから分けるものですね、普通は！しかし、こちらの学校は、生徒が使うこともお認めになっておられる。実は、私、藤中に来させていただく際、よく使わせていただくけれども、トイレが、いつもきれいに保たれています！トイレをきれいに大切に使うことについて、生徒を信頼している先生方、また、その信頼に応える生徒さんの姿が目につかぶようです」。

このように、この方は心を込めて言葉にして褒めてくださりました。ちなみに、本校には、もう一つ、このようなトイレがあります。ご存じですね。校舎西側1階 6組・7組教室の向かいにあるトイレ、ここも、「来客者用トイレ」となっていますが、生徒のみなさんも、“緊急時は使っていいですよ”と言葉が掲示されています。

さあ、皆さんは、先程のお客様のうれしいお褒めの言葉を聞いて、何を思いますか？

私の伝えたいこと、ここです。他の学校に類がないであろう「トイレの使用方法」において「**自他共に！**を大切に**する 藤井寺中学校の生徒**」を、トイレの使用以外においても、さまざまな場面で実践していきましょう。

皆さんは、この間、生徒会5役を中心に、あなたたち自身の学校生活をより良くするために、数々の新しい取組みを立案し、呼びかけ、きちんとした手順を踏んで実践していますよね。今日、この後生徒会から報告がある「自動販売機の利用」も、まさしくそうですよね。

その一つ一つの取組みに、“**自他共に大切に**する！****”を合言葉に実践していただくことを、私は期待しています。

**“Yes, you can!” 藤中 75・76・77 期生のあなたたちなら、できる！**

以上、私の話を終わります。

藤井寺中学校 校長 西留 俊春